

科目名称:スポーツ					
担当者名:松下高信					
科目群(区分)	開講予定時期	授業形態	必修・選択	単位数	卒業認定・学位授与の方針との関連
基礎	1年前期	実習	必修	1	社会福祉学科(1)
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り		ナンバリング		11101001
授業概要:現在の子どもたちは、自然の中で行う遊ぶ機会、しかも集団遊びをする機会が失われてきた。その結果、若者たちの体力低下が指摘され、仲間づくりが不得意な学生が増えている。次の世代を担う学生たちが心身共に健全であることを願い、生涯親しむことの出来るスポーツの生活化を実践していく。					
到達目標:技術の修得時や競技では、コミュニケーション能力を発揮し、仲間と共にスポーツを心底から楽しみ、その魅力を認識できるようにする。					
授業計画			準備学習とその所要時間(分)		
第1回 パドルテニス(1)ラケットとボールへの慣れ			ニュースポーツの基礎的知識(45)		
第2回 パドルテニス(2)歴史と運動特性、基礎技術の習得			パドルテニスの基礎的知識(45)		
第3回 パドルテニス(3)競技方法と戦術			パドルテニスの競技方法と戦術の復習(45)		
第4回 パドルテニス(4)リーグ戦による競技・1日目(4試合)			パドルテニス競技方法と戦術の復習(45)		
第5回 パドルテニス(5)リーグ戦による競技・2日目(4試合)			パドルテニス競技方法と戦術の復習(45)		
第6回 グラウンドゴルフ(1)歴史と運動特性、基礎技術の習得			グラウンドゴルフの基礎的知識(45)		
第7回 グラウンドゴルフ(2)競技方法と戦術			グラウンドゴルフの競技方法と戦術の復習(45)		
第8回 グラウンドゴルフ(3)8ホールポストによる競技			グラウンドゴルフの競技方法と戦術の復習(45)		
第9回 ネオホッケー(1)歴史と運動特性、基礎技術の習得			ネオホッケーの基礎的知識(45)		
第10回 ネオホッケー(2)競技方法と戦術			ネオホッケーの競技方法と戦術の復習(45)		
第11回 ネオホッケー(3)リーグ戦による競技			ネオホッケーの競技方法と戦術の復習(45)		
第12回 ソフトバレー(1)歴史と運動特性、基礎技術の習得			ソフトバレーの基礎的知識(45)		
第13回 ソフトバレー(2)競技方法と戦術			ソフトバレーの競技方法と戦術の復習(45)		
第14回 ソフトバレー(3)リーグ戦による競技・1日目(4試合)			ソフトバレーの競技方法と戦術の復習(45)		
第15回 ソフトバレー(4)リーグ戦による競技・2日目(4試合)総合評価			ソフトバレーの競技方法と戦術の復習(45)		
履修に必要な予備知識や技能:競技方法と戦術、運動特性などの知識を深めておくこと。					
課題に対してのフィードバック:競技の技術と戦術を講評する。次回の競技に活かしてください。					
評価方法・基準:受講態度(50%)、コミュニケーション能力(30%)、競技成績(20%)を100点満点の減点法で評価する。第1回授業にて詳細を説明する。					
教科書:教科書は指定しない。授業時にプリントを配布する。参考書はニュースポーツ百科。					
備考:					
実務経験の内容・期間:なし					